

ポッチャを通じた地域交流から実現！ /

幸スポーツセンターで地域福祉の推進に貢献するデジタルサイネージを導入します

毎年開催している「幸区ポッチャ大会」に御協賛いただいている ハイセンスジャパン株式会社様から、65型4Kテレビモニターの寄贈を受け、この度、幸スポーツセンターのデジタルサイネージとして運用を開始します。

このデジタルサイネージでは、これまで「幸区ポッチャ大会」の開催を通じて寄贈者と共有してきた理念を更に発展させていくため、幸区社会福祉協議会等から提供を受ける、小地域における地域福祉の推進に関する情報等も積極的に放映し、地域スポーツの中核施設として、地域の企業・団体等と連携し、地域福祉の推進にも貢献してまいります。

地域の団体・施設等で構成する幸区ポッチャ大会実行委員会※(実行委員長:中川潔)では、障害の有無や年齢に関わらずスポーツを楽しむことができる機会を提供するとともに、地域社会での多様性の尊重と共生社会の実現を目指して、毎年11月に「幸区ポッチャ大会」を開催しています。寄贈を受けたモニターの運用にあたっては、公益的な活動に取り組む構成団体からの情報提供も受け、充実した情報発信を目指します。

※幸区ポッチャ大会実行委員会(幸区町内会連合会、幸区社会福祉協議会、幸区民生委員児童委員協議会、幸区スポーツ活動連合振興会、幸区スポーツ推進委員協議会、幸スポーツセンター、幸区役所)

寄贈・運用の概要

- 寄贈物品:テレビモニター65型 1台
(4K液晶テレビA6K)
- 運用開始:令和7年3月19日(水)
- 放映情報:幸スポーツセンターの利用情報、地域福祉に関するイベント・啓発情報等



幸スポーツセンター：10～70代の幅広い年代が利用、特に「個人利用」では60～70代の利用者が多い



本市が進める地域包括ケアシステムの実現に向けて

- ・広報機会の少ない、住民にとって身近な地域での地域福祉に関する情報を中心に運用
- ・民生委員など、住民に有益な制度・講座等の周知、地域での福祉・コミュニティ活動の情報などを放映し、地域でのつながりづくりの一助となるよう取り組んでまいります。

ハイセンスジャパン株式会社様コメント

当社は、幸区が推進しているだれもが楽しめる「ポッチャ」の普及活動を応援させて頂いています。
幸スポーツセンターはポッチャをはじめパラスポーツの推進に重要な役割を果たして頂いています。
当社は「多様化と高齢社会課題への貢献」をCSR活動の重点テーマとして今後も尽力してまいります。

ハイセンスジャパン株式会社 (幸区堀川町66-2)

2010年創立 代表取締役社長 張 喜峰

家電製品の輸出入、販売及びサービス / 世界で約160の国と地域に進出 / 日本ではテレビを中心に冷蔵庫、洗濯機、ルームエアコン、シアターサウンドシステムを展開する家電メーカー / 2023年より横浜DeNAベイスターズの公式スポンサー就任



川崎市幸区役所まちづくり推進部地域振興課 櫻井
電話 044-556-6611